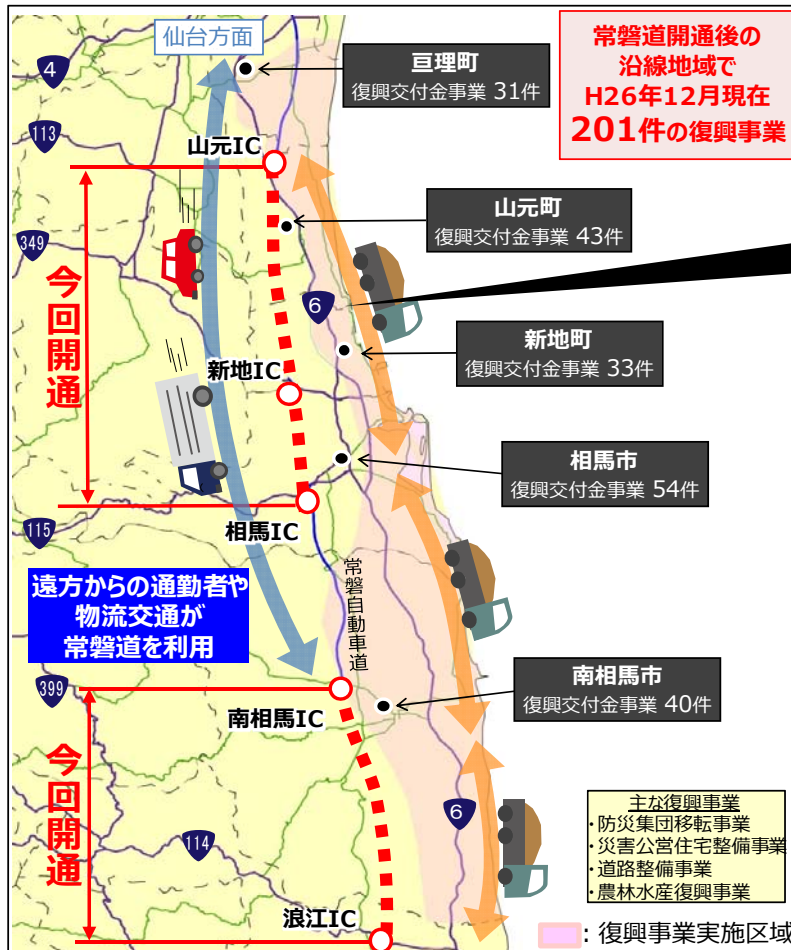


国道6号の旅行速度が1.3倍に向上、復興事業促進に貢献

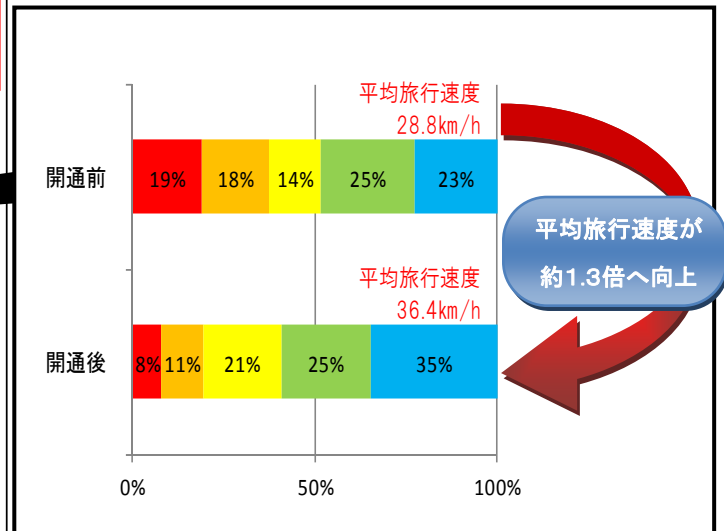
- 常磐道の沿線5市町では201件の復興事業が進捗中
- 常磐道の開通により国道6号(新地IC～山元IC間)の旅行速度が1.3倍に向上し、復興事業促進に貢献

▼沿線地域の復興事業状況



資料：各市町村ホームページより整理

▼常磐道(新地IC～山元IC間)に並行する国道6号の旅行速度区間分布(上り7時台)



開通前：平成26.12.2(火)プローブ調査

開通後：平成26.12.9(火)プローブ調査

- 20km/h未満
- 20-30km/h
- 30-40km/h
- 40-50km/h
- 50km/h以上

■復興事業者の声(通勤関連)

- ・開通後は、常磐道の利用によって、**仙台方面からの通勤時間は10分～20分短縮した。**
- ・開通前は、福島第一原発関連工事や除染作業に向かう車両により国道6号の一部で渋滞が発生していましたが、**開通後は渋滞も減った。**
- ・今後、通勤圏を仙台以北(大和IC付近)まで拡大して募集することができる。



■復興事業者の声(復興事業関連)

- ・常磐道の開通により国道6号の交通量が分散し、渋滞は解消され、土砂運搬トラックが**片道10分くらい時間短縮**になりました。
- ・**計画通りの作業を進めることができるようになりました。**

